

学校運営協議会活動状況報告書

本校における学校運営協議会の活動状況について、次のとおり報告します。

1 活動状況

- (1) 1～9年生全学級の授業参観を行った。
- (2) 今年度から2年間の委嘱となるので、新役員を含めて全員に委嘱状を交付し、各委員から自己紹介を兼ねてあいさつをいただいた。
- (3) 規約について確認し、本会の趣旨を明らかにし、今後の開催日も告げながら、御協力をお願いした。
- (4) 学校長が学校教育目標とその実現のための具体的方策（グランドデザイン）について説明を行った。
- (5) 各委員から授業参観の感想、質問やご意見、要望等を伺った。

- ・昔から考えるとあり得ないほど、タブレットを使った授業がたくさん見られた。ここ数年の中で非常に増加している。児童生徒もタブレットを巧みに操っている。また、タブレットを使っても、先生との距離感は良好であった。
- ・低学年も含めて、「考える授業」を行っていた。さらに、ICT機器、学習スペースなど、使えるものを全て使って学びに向かっている。昨年度よりも一層「新校舎」になじんでいるように感じた。
- ・楽しみながら学んでおり、そのための手立てが各授業で講じられている。マイプラン学習では一人一人に寄り添った指導が期待できる。
- ・内陸線の駅のアート企画など、内陸縦貫鉄道株式会社をどんどん活用してほしい。
- ・地域の一員として、本の読み聞かせや植栽の手伝い、地域のネットワークづくりなど今後も協力していきたい。
- ・グランドデザインがとても素晴らしい。保小連携の上で、保育園でも参考にしていきたい。
- ・古いものを大切にしながら新しいものをというグランドデザインの考え方、道徳や特活の取組が素晴らしい。これらをもとにした学級づくりが学校づくりへとつながっていくと思う。
- ・様々な活動における経験が素晴らしい。その中で得られる言葉はより心にささる。
- ・自分が中学生のときと変わらない部分もありうれしかった。子どもの掲示物が見ていて楽しい。合わせて、旧校舎の記憶も大切にしてほしい。

2 成果と課題

- ・今年度の学校経営（グランドデザイン）とそれに対する取組を十分に理解していただいた。
- ・学校施設、設備が一新していく中で、児童生徒、保護者が安心して教育活動に向かえるようにして行ってほしい。
- ・地域との関わりや地域での活動を昨年度以上に推進していきたいと考えているので、協議会員や地域の方々のご協力をお願いしたい。